度択選効実	
性特グンキツロブ	度択選ルネヤチ接隣
［1～4　略］	1　最大送信電力が三八デシベル（一ミリワットを〇デシベルとする。）を超えるもの チャネル間隔が五MHzの基地局にあつては基準感度より一〇デシベル高い希望波に対し希望波の周波数から（±）五・〇〇二五MHz離れた周波数において、チャネル間隔が一〇MHzの基地局にあつては基準感度より八デシベル高い希望波に対し希望波の周波数から（±）七・五〇七五MHz離れた周波数において、チャネル間隔が一五MHzの基地局にあつては基準感度より六デシベル高い希望波に対し希望波の周波数から（±）一〇・〇一二五MHz離れた周波数において、チャネル間隔が二〇MHzの基地局に
1　チャネル間隔が一八〇kHzのもの 基準感度より六デシベル高い希望波に対し、希望波の周波数から（±）七・六MHz離れた周波数において（一）五六デシベル（一ミリワットを〇デシベルとする。）及び（±）一二・六MHz以上離れた周波数において（一）四四デシベル（一ミリワットを〇デシベルとする。）（複号同順とする。）であつて帯域幅が五MHzの変調された妨害波を同時に加えた場合においてスループットがその最大値の九五％以上 2～5　［略］	1　チャネル間隔が一八〇kHzのもの 基準感度より一四デシベル高い希望波に対し、希望波の周波数から（±）二・六MHz離れた周波数において、基準感度より四七デシベル高い帯域幅が五MHzの変調された妨害波を加えた場合において、スループットがその最大値の九五％以上 2～5　［略］

度択選効実	
性特グンキツロブ	度択選ルネヤチ接隣
［1～4　同上］	1　最大送信電力が三八デシベル（一ミリワットを〇デシベルとする。）を超えるもの 基準感度より六デシベル高い希望波に対し、チャネル間隔が五MHzの基地局にあつては希望波の周波数から（±）五・〇〇二五MHz離れた周波数において、チャネル間隔が一〇MHzの基地局にあつては希望波の周波数から（±）七・五〇七五MHz離れた周波数において、チャネル間隔が一五MHzの基地局にあつては希望波の周波数から（±）一〇・〇一二五MHz離れた周波数において、チャネル間隔が二〇MHzの基地局にあつては希望波の周波数から（±）一二・
［新設］ 1～4　［同上］	［新設］ 1～4　［同上］